

2019年7月吉日

専門学校卒業生を対象とした、全国調査結果のご報告

9割以上が「学んだことを生かせる」就職先に 約8割が「成長実感」を持って卒業

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会（大阪市都島区／理事長 清水尚道）は、株式会社応用社会心理学研究所との共同企画のもと、2019年3月の専門学校卒業生（調査時点では予定者）を対象に『全国専門学校共同卒業生調査』を実施しました。

2019年4月に実践的な職業教育を行う新しい高等教育機関として「専門職大学／専門職短期大学」がスタートしました。まだその数は限られておりますが、専門職業教育の充実への要請が高まる中、専門学校においてはさらなる質の保証・向上が求められています。また、2021年に控える大学入試改革を前に、高等学校卒業生（過年度含む）の約2割の進学先である専門学校においては、専門学校全体の魅力を明らかにし専門学校教育がさらに評価される取り組みが必要と言えるのではないのでしょうか？

全国専門学校共同卒業生調査は、専門学校卒業生を対象とし、全国共通指標によって専門学校の教育評価を明らかにする調査として企画されました。専門学校の“価値”にフォーカスし、学生視点での専門学校の教育評価を測定する取り組みであり、今後の専門学校教育のさらなる質の向上や魅力の発信、より良い学校運営の実現に資するエビデンスを収集するとともに、その結果を広く社会に発信していくことを目的にしています。ここに調査結果の一部をご紹介します。

<調査結果のポイント>

1) 卒業後、就職者の9割以上が「学んだことを生かせる」就職先に決定。

- ・卒業後就職する人のうち91%が「学んだことを生かせる分野」に就職が決定。

2) 8割近くが「専門学校に入学したことによって成長できた」。

- ・「専門学校に入って成長できた」と回答した比率は79%であり、8割近くが専門学校での学びによって自分が成長できたと感じられている。

3) 8割以上の人「専門分野の知識や理論」「専門分野の技能や感覚」を身につけて卒業。

- ・「専門分野の知識や理論」が身についたと回答した比率は82%と最も高く、同じく「専門分野の技能や感覚」も81%と高くなっている。専門学校での学びにより、専門分野での成長を実感している人が多い。

4) 先生を高く評価。7割以上が「先生は教育・指導に熱意を持っていた」、8割近くが「先生が親しみやすかった」。

- ・「先生は教育・指導に熱意を持っていた」という項目について、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると71%。「先生が親しみやすかった」については、79%に上る。

5) 8割が「他校にない『特徴や特色』がある」、7割以上が「他の人にもこの学校を勧めたい」と母校を高く評価。

- ・卒業した専門学校に対して「他校にない『特徴や特色』がある」と回答した比率は80%。また、「この分野に興味を持つ人がいれば、卒業校を勧めたい」との回答も72%に上り、母校に対する満足度やロイヤルティの高さがうかがえる。

※『全国専門学校共同卒業生調査』では119項目について詳細な調査を行っており、本資料ではその一部を紹介しています。本資料はWEBサイトでも公開しています。⇒ <http://daisenkaku.or.jp>

■ 調査概要 ■

- 企画名 : 専各連合会特別企画『2019年 全国専門学校共同卒業生調査』
- 企画 : 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会／株式会社応用社会心理学研究所
- 調査期間 : 2018年10月～2019年3月
- 調査対象者 : 2019年3月の全国の専門学校卒業予定者 6,090人（うち有効回答者数 5,737人）
全国の専門学校 44校
- 調査方法 : 調査は無記名で実施し、各学校にて授業や試験時などを利用して調査票（アンケート用紙）を
その場で配布・回収

参画校全体データの抽出方法：

できるだけ専門学校卒業生全体の傾向を正確に把握できるように以下①～③のデータ処理を行った結果、抽出された4,126名を分析対象としています。

- ①回答精度が低いなど、分析に適さないサンプルを除去
- ②各学校から200サンプルを上限にランダムに抽出し、規模の大きい学校の偏りを是正
- ③「平成30年度学校基本調査」（文部科学省）の分野別卒業生比率に合わせてサンプルに重みづけ（ウェイトバック集計）を行い、分野の偏りを是正
※単位未満で四捨五入しておりますので、内訳の計と「全体」の人数は必ずしも一致しません。

調査項目 : 以下119項目

- ・卒業生の属性（性別、学生時代の居住形態、所属コースなど）
- ・学校ロイヤルティ（総合評価、理念浸透など）
- ・充実・満足度（学生生活、教育内容、進路について）
- ・教育内容の評価（環境、教育・教育成果、先生・職員、就職支援など）
- ・学生生活満足について（学生生活の感想、周りの雰囲気、生活環境・過ごし方など）
- NEW!!** ・経験・体験したこと（協力、役割遂行、達成感など）
- ・身についたと思うこと（専門分野の知識や技術、マナーやルール、姿勢など）
- ・職業意識（就労意欲、仕事に対する態度、キャリアビューなど） など

◆『全国専門学校共同卒業生調査』の概要◆

本調査は、学生視点で、専門学校における「学び」「教育」の実態（成果や課題）を総合的に明らかにし、専門学校教育のさらなる質の向上に資する情報を各校や社会に発信することを目的に、2015年から一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会と株式会社応用社会心理学研究所の共同企画により全国で実施されています。専門学校の卒業予定者を対象とした全国共通指標による大規模調査としては他に例がなく、画期的な取り組みとして注目されています。

株式会社応用社会心理学研究所の20年以上のキャリア教育研究（13歳のハローワーク「しごと観育成」研究会など）で明らかになった知見が盛り込まれており、専門学校教育の今後の意義や成果を社会に発信するとともに、今後の質向上にむけた施策を検討する際の数少ない貴重なエビデンスとして今後活用が期待されています。

なお、一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会と株式会社応用社会心理学研究所は、専門学校を対象とした共同調査として、2009年度より『全国専門学校共同入学者調査』も実施しています。

本件に関するお問い合わせ先

■ 企画事務局 : 一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

担当：勝間
〒534-0026 大阪市都島区網島町6-20 大阪府私学教育文化会館103号室
TEL：06-6352-0048 FAX：06-6352-7553
mail：info@daisenkaku.or.jp URL：http://daisenkaku.or.jp

■ 調査データについて : 株式会社 応用社会心理学研究所（アспект）

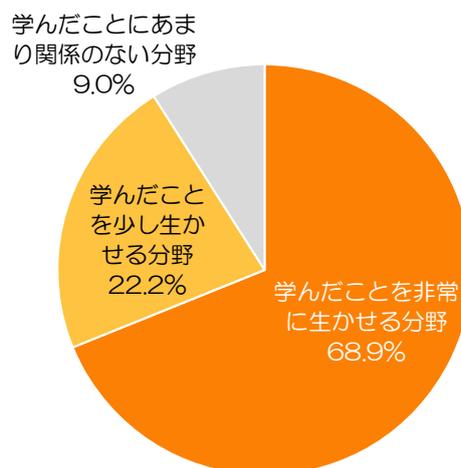
担当：古谷（ふるや）
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
TEL：06-6941-2171 FAX：06-6941-2081
mail：o-senkaku@aspect-net.co.jp URL：http://www.aspect-net.co.jp

卒業後、就職者の9割以上が「専門学校で学んだことを生かせる」就職先に決定。

- ・卒業後の進路について「就職する」と回答した人は、85%。※調査時点での結果
- ・「就職する」人のうち、「（学んだことを非常に生かせる分野に）就職する」と「（学んだことを少し生かせる分野に）就職する」を合わせると9割以上になり、ほとんどが専門学校で学んだ専門的な知識や技術を生かせる就職ができています。
- ・また、「就職する」人の雇用形態は、88%が正社員である。

■「就職する」人の就職分野【単一回答】

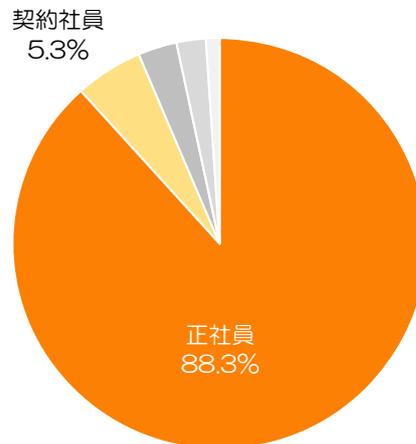
	人数	%
学んだことを非常に生かせる分野	2407	68.9
学んだことを少し生かせる分野	775	22.2
学んだことにあまり関係のない分野	314	9.0
全体	3496	100.0



※卒業後の進路が「就職する」と回答した人限定

■「就職する」人の雇用形態【単一回答】

	人数	%
正社員	3087	88.3
契約社員	185	5.3
アルバイト	106	3.0
その他	80	2.3
不明	37	1.1
全体	3496	100.0



※卒業後の進路が「就職する」と回答した人限定

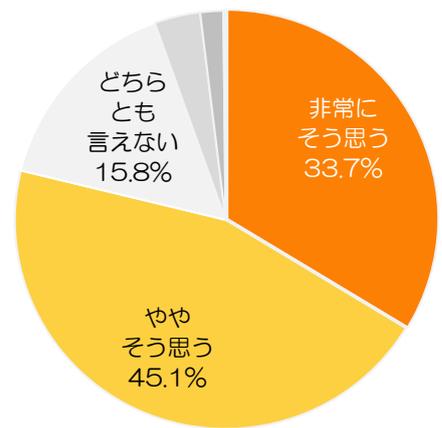
※5%未満は非表示

卒業生の8割近くが 「専門学校に入学したことによって成長できた」と回答。

- 「本校（卒業校）に入学したことによって成長した」という項目に対して、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると79%になり、成長を実感する卒業生が多いことがうかがえる。
- 同様に「本校（卒業校）での学生生活は充実していた」に対しては、70%が肯定的な回答をしている。学生生活面でも満足している学生が多いことがうかがえる。

■ 学生生活評価：本校（卒業校）に入学したことによって成長した [単一回答]

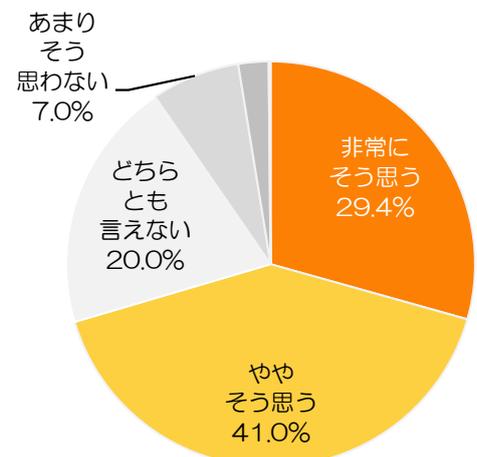
	人数	%
非常にそう思う	1389	33.7
ややそう思う	1862	45.1
どちらとも言えない	650	15.8
あまりそう思わない	145	3.5
まったくそう思わない	73	1.8
不明	7	0.2
全体	4126	100.0



※5%未満は非表示

■ 学生生活評価：本校（卒業校）での学生生活は充実していた [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	1212	29.4
ややそう思う	1692	41.0
どちらとも言えない	827	20.0
あまりそう思わない	289	7.0
まったくそう思わない	99	2.4
不明	6	0.1
全体	4126	100.0



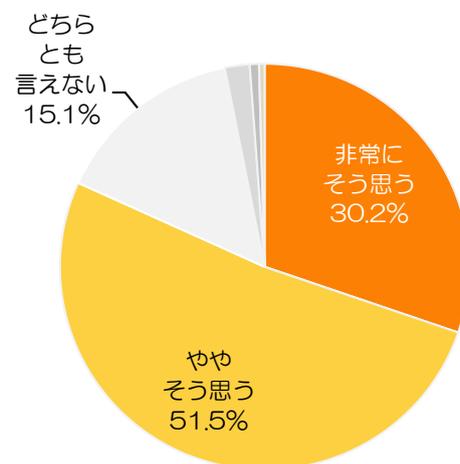
※5%未満は非表示

8割以上の人 「専門分野の知識や理論」「専門分野の技能や感覚」を身につけて卒業。

- 「本校（卒業校）に入学して身につけたこと」という設問に対して、「専門分野の知識や理論」について「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると、82%が積極的な回答をしている。
- 次いで「専門分野の技能や感覚」を81%が身についたと回答しており、専門分野での成長を実感している人が多い。

■本校（卒業校）に入学して身についたと思うこと：専門分野の知識や理論 [単一回答]

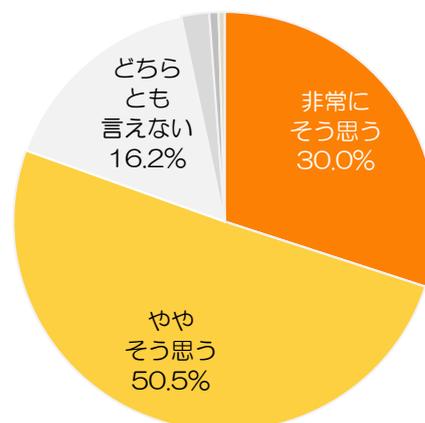
	人数	%
非常にそう思う	1248	30.2
ややそう思う	2126	51.5
どちらとも言えない	623	15.1
あまりそう思わない	81	2.0
まったくそう思わない	30	0.7
不明	18	0.4
全体	4126	100.0



※5%未満は非表示

■本校（卒業校）に入学して身についたと思うこと：専門分野の技能や感覚 [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	1239	30.0
ややそう思う	2083	50.5
どちらとも言えない	668	16.2
あまりそう思わない	88	2.1
まったくそう思わない	29	0.7
不明	19	0.5
全体	4126	100.0



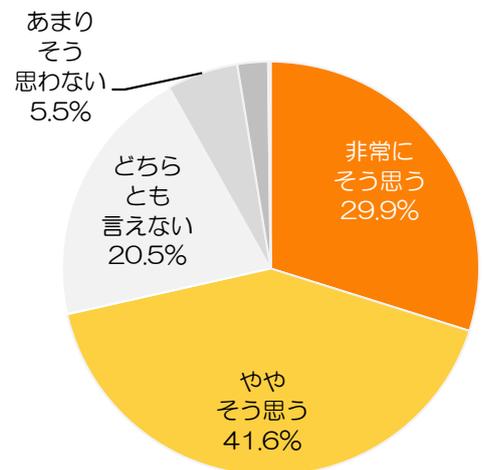
※5%未満は非表示

**先生を高く評価。
7割以上が「先生は教育・指導に熱意を持っていた」、
8割近くが「先生が親しみやすかった」。**

- ・「先生は教育・指導に熱意を持っていた」という項目について、「非常にそう思う」「ややそう思う」を合わせると71%。
- ・また「先生が親しみやすかった」については79%が好意的に回答。先生の親近感、教育に対する熱意ともに高く評価している人が多い。

■本校（卒業校）の教育について：先生は教育・指導に熱意を持っていた【単一回答】

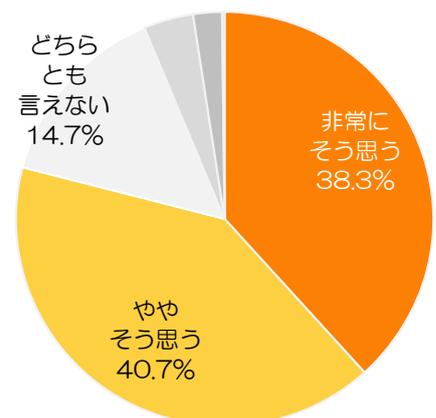
	人数	%
非常にそう思う	1233	29.9
ややそう思う	1716	41.6
どちらとも言えない	844	20.5
あまりそう思わない	228	5.5
まったくそう思わない	98	2.4
不明	8	0.2
全体	4126	100.0



※5%未満は非表示

■本校（卒業校）の教育について：先生が親しみやすかった【単一回答】

	人数	%
非常にそう思う	1580	38.3
ややそう思う	1679	40.7
どちらとも言えない	607	14.7
あまりそう思わない	159	3.9
まったくそう思わない	92	2.2
不明	8	0.2
全体	4126	100.0



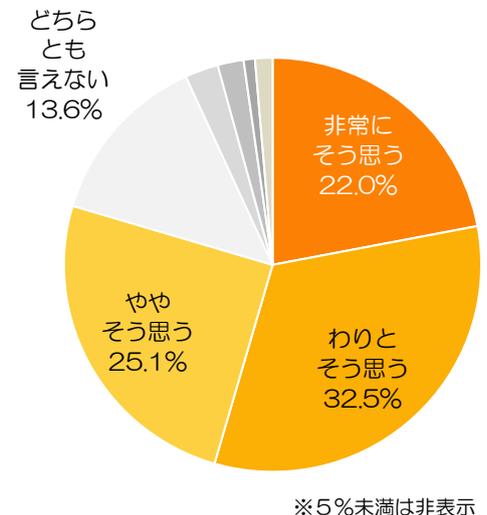
※5%未満は非表示

母校に対するロイヤルティは卒業後も高く、
80%が「他校にはない『特徴や特色』がある」、
72%が「他の人にも勧めたい」。

- ・「本校（卒業校）には、他の学校にない『特徴・特色』がある」と思っていた人は、「非常にそう思う」「わりとそう思う」「ややそう思う」という積極的な評価を合計すると、80%になっている。
- ・また、「この分野に興味を持つ人がいれば、本校（卒業校）を勧めたい」との回答も72%に上り、母校に対する満足度やロイヤルティの高さがうかがえる。

■ 卒業校評価：本校（卒業校）には、他の学校にない「特徴や特色」がある [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	908	22.0
わりとそう思う	1341	32.5
ややそう思う	1036	25.1
どちらとも言えない	560	13.6
ややそう思わない	107	2.6
あまりそう思わない	83	2.0
まったくそう思わない	36	0.9
不明	56	1.4
全体	4126	100.0



■ 卒業校評価：この分野に興味を持つ人がいれば、本校（卒業校）を勧めたい [単一回答]

	人数	%
非常にそう思う	953	23.1
わりとそう思う	1114	27.0
ややそう思う	919	22.3
どちらとも言えない	613	14.9
ややそう思わない	173	4.2
あまりそう思わない	136	3.3
まったくそう思わない	142	3.4
不明	75	1.8
全体	4126	100.0

